



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月6日

上場会社名 株式会社アクセル 上場取引所 東
コード番号 6730 URL <https://www.axell.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齊藤 昭宏
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理グループ (氏名) 田中 大輔 TEL 03-5298-1670
ゼネラルマネージャー
半期報告書提出予定日 2024年11月8日 配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	8,142	△11.7	937	△36.5	995	△32.5	692	△34.2
2024年3月期中間期	9,226	30.7	1,476	70.8	1,474	65.0	1,053	50.2

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 763百万円 (△29.9%) 2024年3月期中間期 1,088百万円 (61.6%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	63.32	63.11
2024年3月期中間期	96.70	96.21

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	15,153	12,801	83.6	1,156.22
2024年3月期	15,574	12,891	81.9	1,166.82

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 12,668百万円 2024年3月期 12,759百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	0.00	-	81.00	81.00
2025年3月期	-	0.00	-	-	-
2025年3月期（予想）	-	-	-	41.00	41.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,140	△13.8	1,420	△41.5	1,480	△39.6	900	△49.2	82.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有
連結業績予想につきましては、本日（2024年11月6日）公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期中間期	11,211,989株	2024年3月期	11,211,989株
-------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2025年3月期中間期	254,872株	2024年3月期	276,712株
-------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数(中間期)

2025年3月期中間期	10,941,207株	2024年3月期中間期	10,894,126株
-------------	-------------	-------------	-------------

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料につきましては当社ウェブサイトへの掲載を予定しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
3. その他	10
最近における四半期毎の業績の推移	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の回復などに支えられ、景気は緩やかな回復が続くことが期待されております。しかしながら、欧米における高い金利水準の継続や中国経済の先行き懸念など、海外要因が景気を下押しするリスクとなっており、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの主力市場であるパチンコ・パチスロ機市場は、スマートスロットの投入によりパチスロ機市場については底堅い推移が見られておりましたが、足元では減速感が出ております。一方で、パチンコ機市場はパチスロ機市場にやや押されて低調な推移が続いておりましたが、2024年3月以降、新しいゲーム性を備えたパチンコ機が導入され、注目を集めております。こうした新機種の普及が、今後のパチンコ機市場の回復を後押しすることが期待されております。

かかる環境の中で当社グループは、パチンコ・パチスロ機市場での安定収益確保に向けた取り組み、組み込み機器市場(注1)に向けたグラフィックスLSIの販売拡大、さらにはAI領域を中心とする新規事業の規模拡大に向けた取り組みに注力いたしました。また、新規事業の展開を加速させる観点から、アライアンスや出資の検討等を積極的に実施いたしました。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は前年同中間期比1,084百万円減(同11.7%減)となる8,142百万円となりました。売上総利益は売上高の減収に伴い前年同中間期比668百万円減(同22.3%減)となる2,326百万円、売上総利益率は製品ミックスの変動による影響等により前年同中間期に比して3.9ポイント低下となる28.6%となっております。販売費及び一般管理費は、前年同中間期比129百万円減(同8.5%減)となる1,389百万円となりました。販売費及び一般管理費のうち研究開発費は、前年同中間期比83百万円減(同10.7%減)となる697百万円となっております。

以上により、営業利益は前年同中間期比538百万円減(同36.5%減)となる937百万円、経常利益は前年同中間期比478百万円減(同32.5%減)となる995百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同中間期比360百万円減(同34.2%減)となる692百万円となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。また、下記セグメントのほか、各セグメントに配分していない全社費用が340百万円となっております。

① LSI開発販売関連

LSI開発販売関連は既存事業であるパチンコ・パチスロ機向け製品で構成されており、売上高は前年同中間期比1,041百万円減(同11.6%減)となる7,921百万円、セグメント利益は同528百万円減(同25.5%減)となる1,540百万円となりました。主力製品であるパチンコ・パチスロ機向けグラフィックスLSIは、前年同中間期に対し7万个減となる29万个の販売、メモリモジュール(注2)製品は前年同中間期を下回る販売となりました。なお、当中間期末の同セグメントの受注残高は11,976百万円となっております。

② 新規事業関連

新規事業関連は、組み込み機器向け製品に加え、AIやWeb3、ブロックチェーン領域を中心としたスタートアップ事業であり、売上高は前年同中間期比42百万円減(同16.3%減)となる221百万円、セグメント損失は同57百万円増(前年同中間期は204百万円の損失)となる262百万円となりました。

(注1) 「組み込み機器市場」とは、パチンコ・パチスロ機以外の組み込み機器の製造に係る市場として使用しております。組み込み機器とはコンピュータが内部に組み込まれており、そのコンピュータに特定のアプリケーションに特化した処理を行わせる電子装置を意味しております。医療機器や自動販売機、生活家電など多種多岐にわたる機器が組み込み機器に該当いたします。

(注2) 「メモリモジュール」とは、パチンコ・パチスロ機の画像表示用基板に搭載される画像データを保持しておく部分の仕組みを意味しております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末との比較で421百万円減少となる15,153百万円(前連結会計年度末比2.7%減)となりました。主な要因は、現金及び預金の減少(2,333百万円)に対し、売掛金及び契約資産の増加(284百万円)、商品及び製品の増加(937百万円)、投資有価証券の増加(737百万円)等によるものであります。

当中間連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末との比較で330百万円減少となる2,351百万円(同12.3%減)となりました。主な要因は、未払法人税等の減少(300百万円)等によるものであります。

当中間連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末との比較で90百万円減少となる12,801百万円(同0.7%減)となりました。主な要因は、利益剰余金の減少(192百万円)に対し、その他有価証券評価差額金の増加(70百万円)等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は7,482百万円(前年同中間期比16.1%減)となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は、以下のとおりとなっております。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における営業活動により支出した資金は837百万円(前年同中間期は761百万円の支出)となりました。これは主に当中間連結会計期間における税金等調整前中間純利益(992百万円)、仕入債務の増加(382百万円)に対し、売上債権の増加(284百万円)、棚卸資産の増加(941百万円)、法人税等の支払額(588百万円)等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における投資活動により支出した資金は616百万円(前年同中間期は243百万円の支出)となりました。これは主に投資事業組合からの分配による収入(39百万円)に対し、有形固定資産の取得による支出(47百万円)、投資有価証券の取得による支出(606百万円)等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における財務活動により支出した資金は879百万円(前年同中間期は800百万円の支出)となりました。これは主に配当金の支払額(884百万円)等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想等につきましては、本日(2024年11月6日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,316	5,982
売掛金及び契約資産	1,107	1,392
有価証券	1,500	1,500
商品及び製品	2,431	3,368
仕掛品	7	11
原材料及び貯蔵品	0	0
その他	225	127
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	13,588	12,382
固定資産		
有形固定資産	174	221
無形固定資産		
のれん	5	—
その他	33	33
無形固定資産合計	38	33
投資その他の資産		
投資有価証券	1,596	2,333
その他	176	182
投資その他の資産合計	1,772	2,515
固定資産合計	1,985	2,770
資産合計	15,574	15,153
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,387	1,769
未払法人税等	616	315
賞与引当金	—	48
その他	637	177
流動負債合計	2,641	2,310
固定負債		
資産除去債務	41	41
固定負債合計	41	41
負債合計	2,682	2,351
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,028	1,028
資本剰余金	969	984
利益剰余金	10,621	10,428
自己株式	△217	△200
株主資本合計	12,401	12,240
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	357	428
その他の包括利益累計額合計	357	428
新株予約権	30	31
非支配株主持分	101	101
純資産合計	12,891	12,801
負債純資産合計	15,574	15,153

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	9,226	8,142
売上原価	6,231	5,815
売上総利益	2,995	2,326
販売費及び一般管理費	1,518	1,389
営業利益	1,476	937
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	16	36
投資事業組合運用益	—	22
その他	0	1
営業外収益合計	17	61
営業外費用		
為替差損	12	4
投資事業組合運用損	7	—
その他	0	0
営業外費用合計	19	4
経常利益	1,474	995
特別損失		
減損損失	0	2
その他	1	—
特別損失合計	2	2
税金等調整前中間純利益	1,472	992
法人税等	414	300
中間純利益	1,058	692
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失(△)	4	△0
親会社株主に帰属する中間純利益	1,053	692

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	1,058	692
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30	70
その他の包括利益合計	30	70
中間包括利益	1,088	763
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,084	763
非支配株主に係る中間包括利益	4	△0

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,472	992
減価償却費	29	41
のれん償却額	5	5
株式報酬費用	18	14
受取利息及び受取配当金	△16	△37
投資事業組合運用損益(△は益)	7	△22
売上債権の増減額(△は増加)	△654	△284
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,377	△941
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△19	30
仕入債務の増減額(△は減少)	239	382
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△77	△461
その他	△152	△5
小計	△525	△286
利息及び配当金の受取額	16	37
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△252	△588
営業活動によるキャッシュ・フロー	△761	△837
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△37	△47
無形固定資産の取得による支出	△7	△2
投資有価証券の取得による支出	△227	△606
投資事業組合からの分配による収入	28	39
投資活動によるキャッシュ・フロー	△243	△616
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△847	△884
非支配株主からの払込みによる収入	30	—
その他	16	4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△800	△879
現金及び現金同等物に係る換算差額	17	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,788	△2,333
現金及び現金同等物の期首残高	10,709	9,816
現金及び現金同等物の中間期末残高	8,921	7,482

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前中間連結会計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	中間連結損益 計算書計上額 (注) 2
	L S I 開発販 売関連	新規事業関連			
売上高					
外部顧客への売上高	8,962	264	9,226	—	9,226
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,962	264	9,226	—	9,226
セグメント利益又は損失 (△)	2,068	△204	1,864	△387	1,476

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△387百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自2024年4月1日至2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	中間連結損益 計算書計上額 (注) 2
	L S I 開発販 売関連	新規事業関連			
売上高					
外部顧客への売上高	7,921	221	8,142	—	8,142
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,921	221	8,142	—	8,142
セグメント利益又は損失 (△)	1,540	△262	1,278	△340	937

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△340百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

3. その他

最近における四半期毎の業績の推移

2025年3月期

(単位:百万円)

	第1四半期 2024年4月～ 2024年6月	第2四半期 2024年7月～ 2024年9月	第3四半期 2024年10月～ 2024年12月	第4四半期 2025年1月～ 2025年3月
売上高	4,061	4,081	—	—
売上総利益	1,216	1,110	—	—
営業利益	528	409	—	—
経常利益	521	474	—	—
税金等調整前四半期純利益	518	473	—	—
四半期純利益	363	328	—	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	367	325	—	—
四半期包括利益	256	506	—	—
1株当たり四半期純利益	33.62円	29.70円	—	—
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末
総資産	14,330	15,153	—	—
純資産	12,265	12,801	—	—
1株当たり純資産	1,109.67円	1,156.22円	—	—

2024年3月期

(単位:百万円)

	第1四半期 2023年4月～ 2023年6月	第2四半期 2023年7月～ 2023年9月	第3四半期 2023年10月～ 2023年12月	第4四半期 2024年1月～ 2024年3月
売上高	4,475	4,750	4,531	3,811
売上総利益	1,471	1,524	1,379	1,223
営業利益	777	698	643	306
経常利益	793	680	653	321
税金等調整前四半期純利益	793	679	652	321
四半期純利益	587	470	469	257
親会社株主に帰属する 四半期純利益	581	471	464	253
四半期包括利益	611	477	590	239
1株当たり四半期純利益	53.46円	43.24円	42.51円	23.22円
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末
総資産	13,475	14,442	15,156	15,574
純資産	11,466	12,011	12,641	12,891
1株当たり純資産	1,042.51円	1,089.41円	1,145.19円	1,166.82円